

第 14 回極真空手道北信越「型」競技大会要項

1. 趣 旨 青少年の健全な心身の鍛錬と育成を計り、伝統的空手道を通じ人格節度の向上と空手道の普及発展を期する。『型』競技、個人戦・団体戦を通じ極真各派 閥空手各流派会派の親睦交流と技術の向上を目的とする。
2. 大会名 第 14 回極真空手道北信越「型」競技大会
3. 日 時 ~~令和 2 年 3 月 8 日 (日)~~ 午前 9:30～受付 受付終了後 競技開始
令和2年7月19日(日)
4. 会 場 福井県立武道館多目的競技場（3 F） （福井県福井市三ツ屋町 8-1-1）
5. 主 催 社団法人国際空手道連盟 極真会館高橋道場
6. 競技部門 ① 個人型競技の部 ② 団体型競技の部 ③ 初心基本の部
7. 参加費 ① 個人戦 5,000 円 ② 団体戦（1 チーム）6,000 円〈1 チーム 3 名〉
③ 初心基本の部 4,000 円
8. 申込最終締切 令和 2 年 1 月 30 日（木）必着
9. 競技の進め方
 - ① 予選
予選型を演武し、10 点満点の得点順で予選順位を決定する。原則として決勝進出者は半数とする。大会規模や参加選手により人数の変更もありうる。

② 決勝

決勝進出者の指定型を演武する演武順は、予選通過者の得点の低い順とする。10点満点で採点し、得点の高い順に順位を決定する。

③ 審判員

主審1名、副審2名及び審判補佐で協議判定を行なう。

④ 勝敗の決し方

主審・副審・審判補佐が協議し決定する。

同点の場合は、次の順に従い順位を決する。

- ① 最低点が高い方が順位が上となる。
- ② 最高点が高い方が順位が上となる。
- ③ 主審の得点が高い方が順位が上となる。
- ④ 以上の順でも順位が決まらないときは、2人同時に指定型で演武を行い赤白判定で決する。

⑤ 型競技採点基準

- * 入退場の「礼」はきちんとなされているか。
- * 手技・足技・立ち方など基本に沿って忠実に行なわれているか。
- * 視線、残心、など正しくなされているか。
- * 型の三原則である「技の緩急」「力の強弱」「息の調節」が正しくなされているか。
- * 腹部の適度な緊張、腰の上下の動きがないこと。
- * 型に間違いが無いか。正しいラインで行われているか。気合いは大きく出されているか。

⑥ 団体型競技採点基準

- ★ 個人競技と同じであるが、リズム、スピード、バランス、(加点要因)
- ★ 型自体の速度や動きのアレンジは減点対象となる。
- ★ 外部的な合図なしの団体型における同時性 (加点要因)

申込・問い合わせ先 (申込先)

〒918-8057

福井県福井市加茂河原3丁目1番22号

社団法人極真会館 高橋道場本部

TEL (代表) 0776-35-8658 (木下) (Am10:00~pm8:00)

F A X 0776-35-3108

E - mail kyokushin@takahashi-dojo.jp

